

「グローバル人材育成研究会 分科会」

2008年9月9日(火) 9:00~12:00

『企業の成長に求められる「イノベーション」の 新しいとらえ方と育成について考える』

「今、求められるイノベーションとは？」

革新的な製品、サービス、ビジネスモデルをどう生み出すか。
イノベーションが重要な経営課題として掲げられる中、有効な決め手が見出せず、手詰まり感を持つ企業が多くなっています。

今回のグローバル人材育成研究会 分科会では、世界的に著名なトップレベルのビジネススクール、カリフォルニア大学バークレー校、Haas School of BusinessよりMOTプログラムのエグゼクティブディレクター、Andrew Isaacs氏をお招きして、このテーマについて考えます。

「オープン・イノベーション」(自社のリソースだけでなく、広く外部リソースとの連携や自社のリソースを外部に開くことで、新しいものを生み出す手段)や「New ROI: Return on Innovation」(イノベーションへの投資効果)などのコンセプトを通して、企業の成長を促進しているUCバークレー校の考え方や、教育プログラムについて紹介頂きます。

また、シリコンバレーのグローバル企業のみならず、日本企業向けのプログラムも多数企画・運営されており、日本企業が抱える「イノベーション」の課題についても精通されているIsaacs氏と人材育成ご担当者の皆さまと、自由に意見交換できるよう、少人数での分科会という形で開催致します。

ぜひこの機会をお見逃しなく！

◆ Mr. Andrew Isaacs (アンドリュー・アイザック)

UCバークレー、ハーススクールオブビジネス、MOTプログラムエグゼクティブディレクター兼工学部準教授。

ミシガン大学にて地球化学の分野で学位及び修士号取得。

NASAでの主任科学者、Kevex Instruments社でのVice Presidentの後、1994年よりサンフランシスコ州立大学ビジネス学部の講師、1999年よりハーススクールオブビジネスの講師を歴任。2000年より現職。

現在の研究/関心分野は、「技術系企業の戦略」、「ハイテク分野の企業家事業」、「国際マーケティング」、「US-アジア間のビジネス戦略」など



■ UC Berkeley, Haas School of Businessについて

Haas School of Businessは、過去100年間、全てのビジネス分野において革新的なアイデアを生み出し、ニュービジネスの発信源となっています。非常に多様で才能あふれる教授、参加者をひきつけ、その学風はコラボレーション、企業家精神、グローバルな視点、そして新しいアイデアに重点を置くことで知られています。また、シリコンバレーとの強いコネクションを生かしたプログラム、学際的な研究、授業で世界的に著名なビジネススクールです。

《セミナープログラム》

8:50 開場

9:00 『企業の成長に求められる「イノベーション」の
新しいとらえ方と育成について考える』

<講師: Mr. Andrew Isaacs, UC Berkeley,
Haas School of Business>

12:00 終了

【日時】 2008年9月9日(火) 9:00 - 12:00

【会場】 日本リージャス日比谷センター「紫苑」

<http://www.regus.co.jp/locations/tokyoHibiyaCentre.html>

【料金】 無料

【対象】 人材育成・能力開発担当者

【定員】 10社様

【主催】 KAIセミナーサポートセンター
グローバルエデュケーション&トレーニングコンサルタンツ

【お問い合わせ/お申し込み】

Tel: 03-3408-3825

E-mail: getc-info@globaledu-j.com

担当: 近藤

グローバル・エデュケーションアンドトレーニング・コンサルタンツ株式会社

TEL: 03-3408-3825 FAX: 03-3408-3852 Email: getc-info@globaledu-j.com URL: <http://www.globaledu-j.com>